



浅小HP

あさなひ

令和6年12月16日（月）No.23

文責：校長 三洲 龍太

成長した2学期の姿

先週行われた2学期末PTAには、たくさんの保護者の方々に参観していただき、誠にありがとうございました。2学期は、毎日の授業はもちろん、学習発表会やマラソン大会、修学旅行や宿泊体験学習等、たくさんの行事がありました。子どもたちは様々な体験を通して、たくさんの方々と触れ合い、支えられながら大きく成長することができたと思います。授業を参観していただき、お子さんの姿、どのように感じたでしょうか。どの子どもも、保護者の方々に成長した姿を見てもらおうと、張り切って授業に参加していました。





授業に集中している子どもたちの表情は生き生きしていますね。また、目も輝いています。授業者とともによりよい授業を創り上げ、授業でたくさん活躍して、自分自身を高めようとしている子どもが増えてきたと思います。

今学期も残りわずかとなりました。今後も毎日の授業を大切にしながら、子どもたちの力を伸ばしていきたいと思います。



講演会「不安な心のコントロール方法について」

授業参観後の講演会では、秋田県立能代支援学校の教育専門監 館山奈穂子様より「不安な心のコントロール方法について」と題した講話をしていただきました。この講話では、子どもたち自身がどんなときにイライラするのかについて、自分を見つめ直すとともに、そのことを親子で共有することで、互いに感じていることを共有するよい機会となりました。また、本講演会では、アンガーマネジメントによる怒りをコントロールする具体的な方法も教えていただきました。

保護者の方からのアンケートに記載していた内容をご紹介します。



「講演会では、普段子どもが思っていること(怒りのポイント)が分かり、自分たちの接し方や向き合い方等、色々と考えさせられました。子どもの気持ちや葛藤を受け止めていきたいと思えます。」

「講演会ではアンケートを記入したり体を動かしたりと、参加型だったのがとてもよかったです。児童たちの集中力も持続できたのでは？また、アンケート記入時、先生方全員が児童の様子を見るために席を立っていたのが嬉しかったです。少人数の良いところだなと思いました。」

たくさんの保護者の方が参加してくださりありがたく思いました。今後とも、子育ての悩み等において共に共有していきたいと思えます。